

現在公開しているInDesignの「文字組アキ量設定」「ベタ_A」を元に、段落先頭1字下げのバージョンとして、3種類の設定を作成しました。

ネーミングは、長くなるのも煩わしいので…

「ベタ_A_1-0.5」…ベタ_Aを元にした、段落先頭1字下げ(起こし括弧類は食い込み＝見たい目半角下がり)

「ベタ_A_1±0」…ベタ_Aを元にした、段落先頭1字下げ(起こし括弧類は見たい目全角下がり)

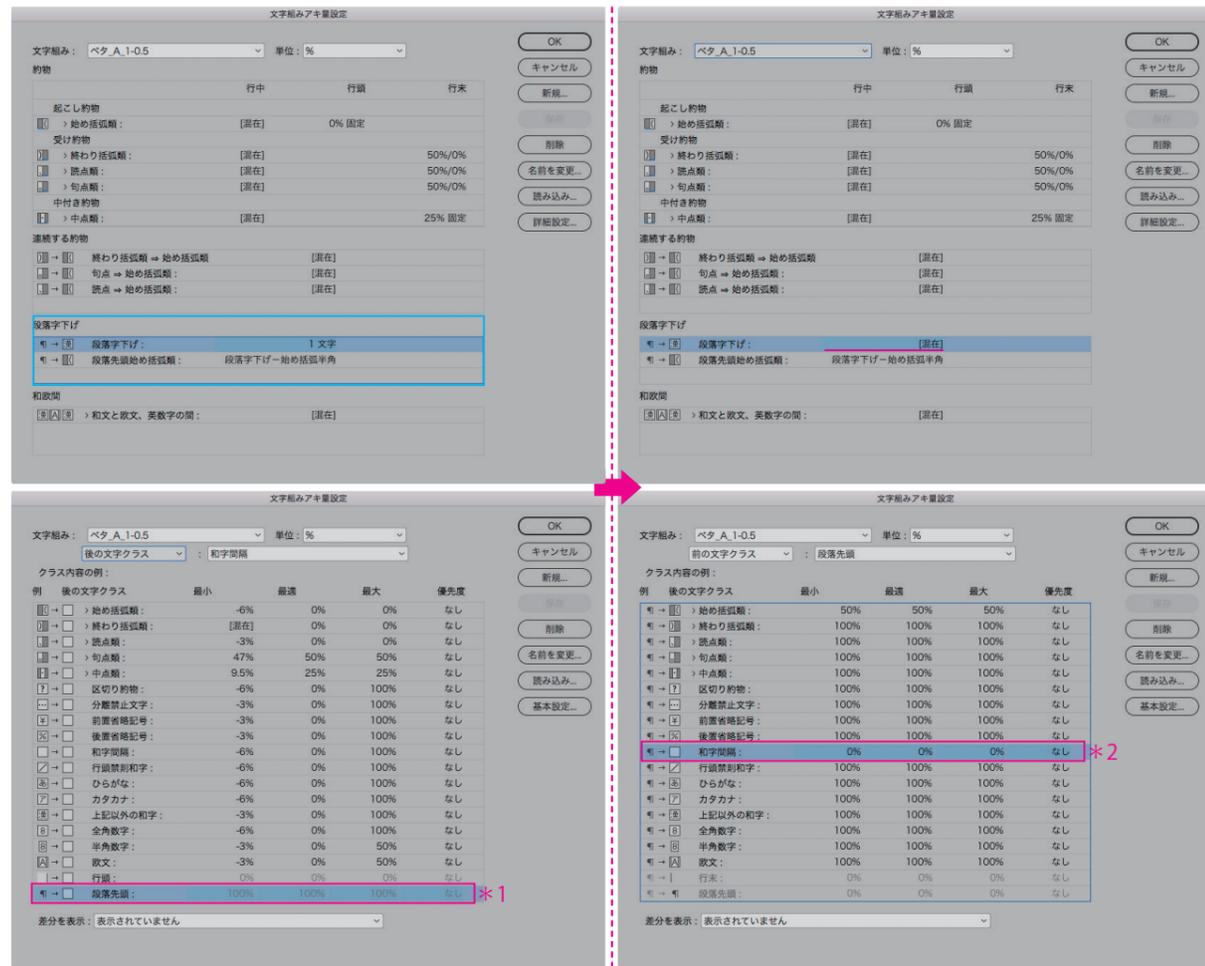
「ベタ_A_1+0.5」…ベタ_Aを元にした、段落先頭1字下げ(起こし括弧類は全角＝見たい目全角半下がり)

としてあります。

なんとなく意味はわかっていただけるとと思いますが、使いやすいように変更してくださいませ。

段落先頭の1字下げを文字組みアキ量設定で設定するには、「基本設定」画面の  の「段落字下げ」部分を設定するだけでいたって簡単です。

但し、この設定ではさらにひと手間加えていますので、結果的には、右のように「段落字下げ」が「1文字」から[混在]となっていますが、特に気にすることではありません。(その「ひと手間」の理由は図の下をご参照ください)



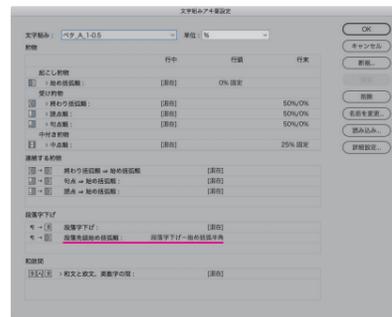
段落先頭の1字下げを文字組みアキ量設定で実現していると、先頭の1字アキ部分にも下線が適用されてしまいます。また、先頭に偏倍200%の文字などがあるとそれに依じて段落先頭の字下げ量が変わってしまいます。でも、よく考えれば(それを避けるためには)…段落先頭の全角スペースの段落1字下げを無効にして、全角スペースを挿入すれば解決しますね。で、「後の文字クラス」=「和字間隔」の「前の文字クラス」=「段落先頭」を覗くと、一見カスタマイズ不可のように見えますが*1、「前の文字クラス」=「段落先頭」を覗くと、「後の文字クラス」=「和字間隔」はカスタマイズ可能ですので*2、この部分をすべて「0%＝ベタ」としてしまえば、「段落先頭」の「和字間隔」の前に100%のアキは発生しなくなり、結果的に段落先頭に挿入した全角スペースに関しては、段落先頭1字下げは無効にすることができます。

※繰り返になりますが、基本設定画面が「混在」となりますが気にする必要はありません
※一般的には、段落先頭の全角スペース直後の文字に対しては、「文字前のアキなし＝ベタ」を適用する必要があるでしょう(行長調整の結果、全角スペースと後続の文字の間に調整量のアキが入るのを回避するため)※正規表現スタイルで【(?<=^~.0.】あるいは【^~.】に「前アキベタ」を…

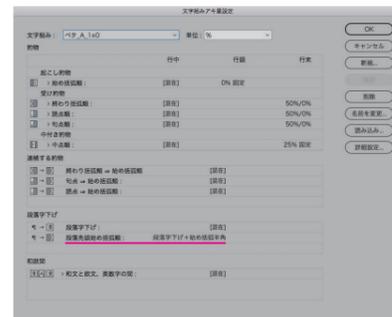
段落先頭1字下げ：
(起こし括弧類は全角扱い)
見たい目は全角半下がり、折り返し後の括弧類は全角扱い
(見たい目半角下がり)……
段落先頭1字下げ：
(起こし括弧類も見たい目全角下がり)で、折り返し後は：
(天付き)……
段落先頭1字下げ：
(起こし括弧類は喰い込み)
見たい目半角下がり)で、折り返し後の括弧類は……
(天付き)……

この設定では、すでに公開している「ベタ_A」を元に、段落先頭の括弧類の扱いに応じて、以下のようにカスタマイズしています。※他のベタ用の設定などから同様に変更すれば、それぞれの段落先頭1字下げバージョンが作成できます

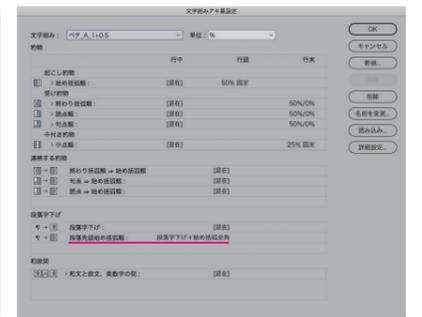
段落先頭1字下げ(起こし喰い込み)
※段落先頭の括弧類は見たい目半角下がり



段落先頭1字下げ
※段落先頭の括弧類は見たい目全角下がり



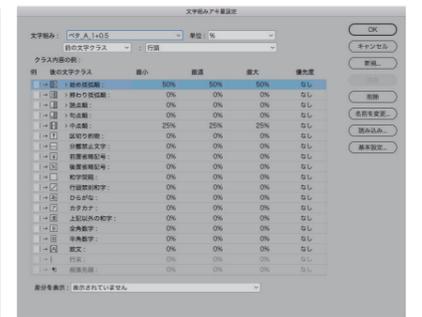
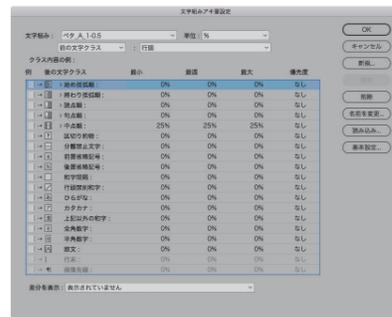
段落先頭1字下げ(起こし全角)
※段落先頭の括弧類は見たい目全角半下がり



※一部で段落先頭の括弧類の扱いを設定します
※左で説明したように、「段落字下げ」部分は、当初「1文字」としますが、下記の変更を加えることで[混在]となります



※「前の文字クラス」=「段落先頭」の画面で、「後の文字クラス」=「和字間隔」部分が「100%」となっているのを、「0%」に変更します
※「最大値」を「0%」とすれば一括で変更できます



※「前の文字クラス」=「行頭」の画面で、「後の文字クラス」=「始め括弧類」部分が「0%」になっているのを確認…
※「起こし全角」(段落先頭の括弧類は見たい目全角半下がり)の設定だけ「0%」となっているのを、「50%」に変更します
※「最小値」を「50%」とすれば一括で変更できます

なお同梱の「ツメ_D_段落1字下げ」は既に公開している設定ですので、対「段落先頭」の「始め括弧類」部分は(100-6)「94%固定」となっており、「和字間隔」部分は「100%」となっています。必要に応じて「和字間隔」部分は上と同様に「0%」と変更してください。